

サイレントクリーナー SC60-50S

取扱説明書

- ① 部品の点検
- サイレントクリーナー本体・・・1
 60ℓ SUSタンク・台車・・・1
前車輪、後車輪=2P、平ワッシャー=4P
 Rピン=2P、キャスターシャフト=2P、スパナ
 吸込ノズル・・・1
 サクションホース・・・1
 ホースバンド・・・2
 スペアーフィルター（集塵用）・・・1
- ② キャスターの取付 最終頁のキャスターの取り付け方をご参照ください。
- ③ サイレントクリーナー本体の取付 サイレントクリーナー本体を、60ℓ SUSタンクにパッチン錠で留めます。
- ④ サクションホースの取付 サイレントクリーナー本体の吸込口にサクションホースを取り付けホースバンドで留めます。
（この時サクションホースを右に回すと取り付けやすい。）
- ⑤ 吸込ノズルの取付 サクションホース先端に吸込ノズルを取り付けホースバンドで留めます。
（この時吸込ノズルを右に回すと取り付けやすい。）
- ⑥ コンプレッサーへの接続 エアー配管には必ずエアーフィルターを取り付けてご使用ください。
（配管内の錆等が装置内に入りますと性能が極端に低下します。）
 エアーホースは内径19mm以上をご使用ください。
 エアーバルブを閉じた状態でエアーホースを接続してください。
- ⑦ 作 動 サイレントクリーナー本体のエアーコックを開いて吸い込み開始です。
- ★ 吸い込みが弱い時 エアー供給源の不備
- (1) エアー圧力が低すぎるか、エアー量の不足。
 (2) エアーホースが長すぎるか、細すぎる。
 (3) カプラの多用。
（不適当なカプラを使用しますと、エアーの流れが非常に悪くなり十分な性能が発揮できません。）
- ★ 特 長
- 使用中ホース口が塞がり、タンク内部の真空度が急上昇してもセフティバルブが働き、各装置やタンクが破損する心配はありません。これはサイレントクリーナーの大きな特長です。
 - 尚、セフティバルブはむやみに調整しないでください。
- ★ 注 意
- 使用中に吸い込みが弱くなった時は、集塵用フィルターの目詰まりが考えられます。
 - エアーホースは3/4"（6分）の仕様となっておりそれ以下の場合には十分な性能を発揮できませんのでご了承ください。

集塵用フィルター 吸い込まれたごみは、集塵用フィルターで補集されます。集塵用フィルターの交換時期が遅れますと、サクションエリア内の真空度が上がり過ぎ、ごく小さなごみが集塵用フィルターを通り抜けてサイレントフィルターに付着し、目詰まりが生じますので早めにお取り替えください。

サイレントフィルター 集塵用フィルターを通過してきたごく小さなごみの他にも、エアーの汚れ（錆や油が含まれている）等も目詰まりの原因となりますのでご注意ください。

粉塵には別売の粉塵用フィルターセットをご使用ください。



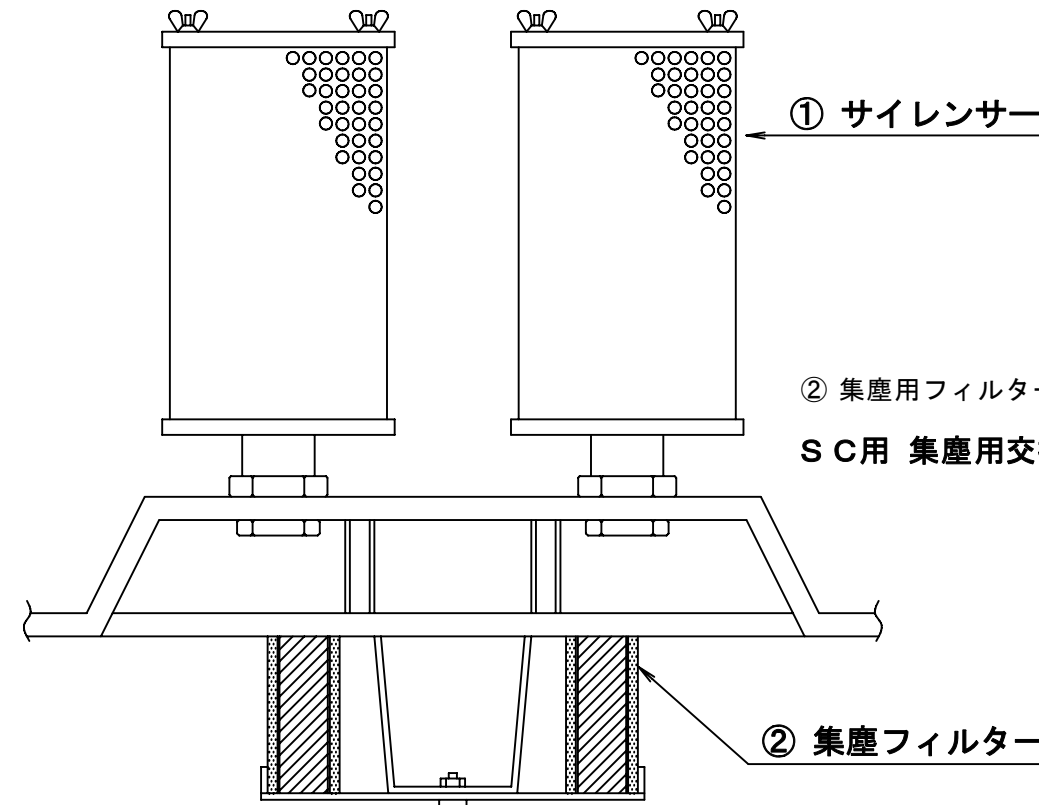
TEL (06) 6572-1207
 FAX (06) 6572-1256

ご不明の場合は販売店、又はメーカーにお問い合わせください。

フィルターの説明とご注文方法

- ① サイレンサー内部に、サイレントフィルターが入っています。フィルターをご注文の場合は、

SC用 サイレントフィルター
 とご注文ください。



② 集塵用フィルター（黄色）をご注文の場合は、
SC用 集塵用交換フィルター（大型6個入）
 とご注文ください。

- 本機は集塵用フィルター付のため、粉塵・粉体等の吸い込みには不適當です。粉塵・粉体等の吸い込みには、別売の粉塵用フィルターセットを取り付けてください。フィルターセットをご注文の場合は、

SC60用 粉塵用フィルターセット

とご注文ください。

ハイドロストッパー（別売）の説明

- 液体を吸い込み中に、タンク内の液体が一定量になるとボールが浮き上がり、吸い込みを自動的に中止する装置です。

SC用 ハイドロストッパー

とご注文ください。